

日居城野コミュニティだより

平成24年12月15日 第57号

日居城野地区コミュニティ会議

〒025-0066

花巻市松園町4番地3

松園振興センター内

電話/FAX 23-4545

ふれあいいいきいきサロン ひまわり会 手作り作品展



11月30日まで、松園町四区「ひまわり会」のみなさんの手作り作品展を開催し、好評の内に幕を閉じました。

パッチワークのバッグやタペストリー、愛らしい松ぼっくりのふくろう、クリスマスリースなどの作品をたくさん展示いただき、普段殺風景で色気のない振興センターを、華やかに彩っていただきました。



研修会や健康診断で訪れた方々をはじめ、何度となく足を運んで作品を鑑賞された方もおられました。

ひまわり会のみなさん、ありがとうございました。



また、今後もこのような作品展を開催したいと考えております。



環境研修会

11月13日(火)
ごみの減量とリサイクル運動推進について研修会を行いました。



花巻市生活環境課の晴山課長を講師に勉強会の開催後バスで移動。ごみの焼却処分場の「清掃センター」と、廃食用油のリサイクルの「ワークまほろば」の施設見学をしました。

短時間ではありましたが、内容の濃い研修会となりました。

(景観環境部会)

落雪注意!

松園振興センターの屋根からの落雪のおそれがあり、大変危険ですので、軒下を通らないようにお願いします。



頭の体操

読めるかな?

1. 凝乳
2. 柯柯阿
3. 扁桃
4. 氷菓子
5. 乾蒸餅

ヒント

甘くて
香ばしくて・・・
→ 答えはうらに

釜石研修視察旅行

11月16日(金) 役員研修視察旅行として釜石市を訪れました。

現地ボランティアガイドの北村さんとともに、鵜住居地区へ。倒壊したまま撤去を待つ建物、基礎だけ残り荒れ果てた土地、がれきの山。テレビや新聞だけでは伝わりきれない、いまだ復興の進まぬ町の様子に、言葉を失いました。

JR山田線(運休中)の鵜住居駅跡地に立ち、釜石市の小中学生のほぼ全員約3,000人が津波から避難した「釜石の奇跡」について話を伺い、「命でんでんこ」とも呼ばれる「津波避難三原則」をはじめとした防災教育・防災意識の高さを感じました。

一方で、すぐ側にある「防災センター」という名称の建物で、多くの犠牲者がでた事実も知りました。

次に、震災後避難所として一時100人ほどが滞在したという「宝来館」へ。一度は津波に飲まれるも奇跡的に一命を取り留めた女将・岩崎昭子さんから、皆で役割分担をし、協力しながら避難生活を送った、当時の貴重なお話を伺いました。

ガイドの北村さん、宝来館の女将さんの「忘れないでほしい。来て見て知ってほしい」という言葉が印象的でした。



鵜住居駅跡地より



鵜住居地区防災センター



防災センター内部



宝来館



女将の講演



ガイドの北村さん・女将と

第5回 防災研修会



11月18日(日) 第5回防災研修会が松園振興センターで開催されました。

各自主防災組織メンバーを中心に、50人以上が出席しました。

第1部は「東日本大震災から学んだこと」という演題で、岩手県総務部総合防災室 防災危機管理監 越野修三さんから講演をいただきました。

第2部の意見交換会は、避難訓練や要援護者への対応、避難所の運営訓練など、活発な意見が交わられました。(防災防犯部会)



おしらせ
新年の1月15日号は、松園振興センターだよりとの合併号になります。



来年は、巳年